

## 地域づくり組織の活動実態と学習過程に関する研究～西予市地域づくり交付金事業の事例～

愛媛大学 学生会員 ○清水美朗 愛媛大学 正会員 羽鳥剛史

### 1 はじめに

#### 1.1 研究背景

我が国では、現在、本格的な人口減少時代を迎える中、「地方消滅」に関する議論が徐々に真実味を帯びつつある。特に地方部や中山間地域において、若年層を中心とした人口流出によって、地域存続の危機に直面しているところが少なくない。

地域社会が、その衰退から回復するためには、住民自身が「地域の目指すべきより良い方向は何か」を学びながら、自分たちの住む地域を自律的に改善して行くことが重要である。

本研究では、愛媛県西予市で行われている『地域発「せいよ地域づくり」事業』を対象にして、地域住民の「学び」について実証的な検討を行う。

#### 1.2 『地域発「せいよ地域づくり」事業』の概要

愛媛県西予市は、平成 23 年度から「自分たちの地域は、自分たちの手で」の基本理念のもと、『地域発「せいよ地域づくり」事業』を始めた。この事業は、予め使い道が決まっていた補助金から、地域課題の解決のために自由に活用できる交付金へと移行した事業である。活動単位は旧小学校区を単位に 27 の地域づくり組織を設立して行う。

平成 23 年度から平成 27 年度までの第 1 期に続いて、平成 28 年度から第 2 期が始まり、交付金の交付方法が 2 パターンとなった。1 つ目は、基礎型交付金である。これは、第 1 期からある交付方法であり、全 27 の地域づくり組織に交付金を交付する制度である。2 つ目は、手上げ型交付金であり、第 2 期より新たに始まった交付方法である。これは、基礎型交付金の枠とは別に、各組織が提案・策定した計画書に基づき実施するソフト事業に対して上乗せ交付するものである。1 組織が申請できる事業に限りはなく、1 事業に対して 30 万円以上 300 万円未満の額が交付される。

#### 1.3 『地域発「せいよ地域づくり」事業』の課題

各組織が様々な取り組みを行っているが、図 1 のように手上げ型事業の申請数に地域差が見られる。ま

た事業内容においても、新規性のある取り組みを行う組織がある一方で、もともと自治会費で行っていた事業に交付金を充てることにより、自己財源を切り替えて取り組みを行う組織も散見される。

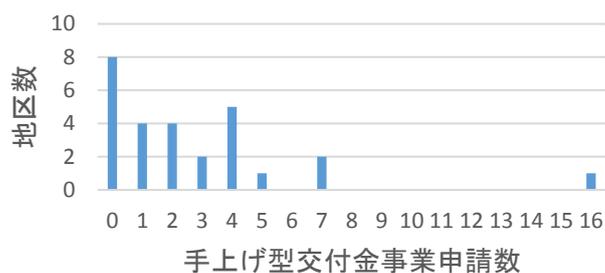


図 1：手上げ型交付金事業申請数と地区数

#### 1.4 本研究の目的

本研究では、「地域学習」という観点から、地域やコミュニティがその環境変化に対応するための「学び」に着目し、その要因や効果を明らかにすることを目的とする。

### 2 理論的背景

#### 2.1 組織学習に関する既往研究

正木ら(2015)は、組織学習には「内的あるいは外的な環境変化による問題を察知し、それに対して既存の組織的価値や規範を維持する形での解決を試みる学習」を指す「single-loop learning」と、「集団のあり方の改善を意図して、率先して組織の既存価値や行動基準からの逸脱を行う学習」を指す「double-loop learning」の 2 要素があると述べている。

#### 2.2 組織学習の規定要因

羽鳥ら(2013)は、利他的行動や協力的行動について直接的に“カリスマ”の行動に関係する規定要因として、規範活性化要因と合理的要因の中の便益享受認知の 2 つを挙げている。その他にも“カリスマ”は地域に対する帰属意識や愛着をより強く感じているとともに、地域において緊密な人的ネットワークを有している傾向が示されていた。

本研究では、地域住民が行う地域学習の規定要因として、以上の心理的要因や他者との関係要因を用いる。

### 3 調査

各組織の代表者、地域担当職員、公民館主事、組織構成メンバーを対象にアンケート調査を行った。調査票に含まれる項目のうち、分析に使用した主な項目は、「活動満足度」、「便益」、「費用」、「対処有効性知覚」、「主観的規範」、「学習傾向(single-loop learning, double-loop learning)」、「交付金事業に対する評価」、「ソーシャルキャピタル」である。

### 4 分析結果

#### 4.1 自己財源切り替え率と学習傾向の相関関係

もともと自治会費で行っていた事業に交付金を充てている事業の割合、つまり各組織の「自己財源の切り替え率」と single-loop learning の 5 項目と double-loop learning の 5 項目で相関分析を行った。その結果 single-loop learning の内 1 つの項目と  $p<.05$  で負の相関にあり、double-loop learning のうち 1 つの項目と負の相関ではば有意傾向にあった。このことから、single-loop learning や double-loop learning を行う傾向が高い組織ほど自己財源の切り替えを行わず、新規性のある取組を行うと考えられる。

#### 4.2 学習の規定要因の検討

2 つの学習傾向にどのような要因が関係しているか探るために、single-loop learning 尺度、double-loop learning 尺度を従属変数とし、説明変数に地域づくり組織加入きっかけ、活動満足度、会議での発言頻度、費用、便益、対処有効性知覚、主観的規範、ソーシャルキャピタル、年齢、職業を用いて回帰分析を行った。結果を表 1~2 に示す。

##### 4.2.1 single-loop learning と規定要因

single-loop learning の規定要因に関する分析(表 1)より、組織の活動に満足しており、「まちの取組みに携わるための技術・方法を学ぶことができる」や「まちの取組みに携わることで事態が変わるかもしれない」という便益を感じる人ほど single-loop learning を行う傾向にあった。しかし、自ら進んで組織に入った人や、地域を大きく変えられると思う人、西予市以外の人と会う頻度が高い人ほど single-loop learning をしない傾向にあった。

##### 4.2.2 double-loop learning と規定要因

double-loop learning の規定要因に関する分析(表 2)より、全体の会議での発言頻度が高い人、「友人や

ネットワークを得ることができる」や「まちの取組みに携わることで事態が変わるかもしれない」という便益を感じる人、また組織以外で同じ地区の人との付き合い頻度が高い人ほど double-loop learning を行う傾向にあった。しかし、組織以外で同じ地区の人との付き合い人数が多い、西予市以外のひととの付き合い頻度が高い人ほど double-loop learning を行わない傾向にあった。

表 1 : single-loop learning 規定要因分析結果

single-loop learning 尺度 (R <sup>2</sup> =.524)				
		β	t	p
活動参加頻度		-.018	-.280	.780
加入きっかけ	自ら進んで	-.246	-3.902	.000 **
活動満足度		.158	2.432	.016 *
便益	便益3	.256	3.079	.002 **
	便益4	.286	3.476	.001 **
	対処有効性知覚	-.205	-2.491	.014 *
ソーシャルキャピタル	お付き合い頻度5	-.286	-2.209	.029 *

\*:p<.05,\*\*:p<.01

表 2 : double-loop learning 規定要因分析結果

double-loop learning 尺度 (R <sup>2</sup> =.472)				
		β	t	p
発言頻度	全体会議での発言頻度	.233	2.183	.030 *
便益	便益1	.185	2.142	.034 *
	便益4	.326	3.758	.000 **
	お付き合い人数3	-.199	-2.087	.038 *
ソーシャルキャピタル	お付き合い頻度3	.198	2.744	.007 **
	お付き合い頻度5	-.334	-2.450	.015 *

\*:p<.05,\*\*:p<.01

### 5 まとめ

地域づくり組織の活動と学習傾向の相関分析から組織の活動に学習傾向が関係していることが示唆された。また学習傾向の規定要因の分析では、single-loop learning の規定要因は、組織加入きっかけが自ら進んで入った、便益、対処有効性知覚、ソーシャルキャピタルであり、double-loop learning の規定要因は、全体会議での発言頻度、便益、ソーシャルキャピタルであることが示唆された。

#### 参考文献

- 羽鳥剛史：地域コミュニティにおける離脱と発言に関する研究 - A.O. ハーシュマンの離脱・発言理論の示唆 -, 都市計画論文集 Vol.47, No.3, 2012.
- 正木郁太郎, 村本由紀子：組織コミットメントが組織学習に及ぼす影響について, 社会心理学研究, Vol.31, No.1, pp.46~55, 2015.
- 羽鳥剛史, 藤井聡, 住永哲史：地域コミュニティ保守行動の規定要因に関する実証的研究 - “地域カリスマ”による超利他的動機の個人的要因と地域的要因 -, 行動計量学 Vol.40, No.1, pp.43~61, 2013
- 西予市：せいよ地域づくり交付金事業 活動情報, 平成 30 年 2 月 16 日確認  
<http://www.city.seiyo.ehime.jp/docs/2013031800189/>